

愛媛教職員組合第105回定期大会開催

2017年6月3日(土)、愛媛教職員組合第105回定期大会を開催しました。
その内容の一部をお知らせします。

— 教え子を再び戦場に送るな —

委員長あいさつ(教育情勢抜粋)

教員の生活は危機的な状況であると思います。子どものための教育も脅かされています。正常な教育を取り戻すために、充実した話し合いになり取組みをすすめていく1年としましょう。

連合総研が2015年12月に調査した「教職員の働き方と労働時間の実態に関する調査」が、2016年12月にまとめられました。これによると1週間当たりの労働が60時間以上の教員の割合は、小学校で72.9%、中学校で86.9%であり、民間労働者を対象とした同様の調査では60時間以上は建設業13.7%、製造業9.2%であって教員の長時間労働は際立っています。高校や特別支援学校の教職員も同様の傾向が出ています。このほど文部科学省自身も過労死レベルを超えている教職員が多数であることを認めています。このことは大きな弊害をもたらしています。

過労死や精神疾患による病休者の増加、学校での児童・生徒とゆとりある時間が持てない、授業の準備不足、いじめや問題行動の見落とし、睡眠不足、生活時間の不足が指摘されています。

安倍内閣は、働き方改革をうたい残業の上限規制を導入しようとしています。公務員・教職員を除外しようとしています。給特法では制限4項目以外の残業を認めていないのに、公務としてではなく自ら望んでやっているという捉え方です。給特法を改正し超過勤務が実質的に減少するように、たとえば集金や部活動の指導など本来業務以外の仕事を教育委員会が中心になって人材を確保するとか、教職員を増やすとか対策を取ってもらいたい。

子どもを中心に据えた学校づくりが必要です。困難を抱える子どものつぶやきや行動に寄り添い、行動の背景からその理由を私たちが考え、ゆとりをもって向き合うとともに、豊かな学びをめざして保護者・地域と協力・連帯してつくりあげていくことが重要です。

私たち愛媛教職員組合は、県内全教職員12,000人(幼・小・中・高)の権利を守ることが、ひいては組合員の利益にもつながると考えここにその決意を表明し、教職員が安心して教育に専念できる条件づくりに邁進します。

執行委員長 田中 正史

大会宣言(抜粋)

これまで日教組教育運動は、戦前の教育勅語にみられる滅私奉公の国民への押しつけが軍国主義を支えてきたという反省から、教育の目的を「人格の完成」をめざすものとし、敗戦後の子どもたちを守り、保護者と手を結んで民主教育を創造してきた。これからも日教組の旗のもとに結集して、民主教育を前進させ教育課題を解決し、よりよい労働条件を獲得していかなければならない。



2017年度運動方針（抜粋）

◆ 組織部の取組

愛媛の公教育の中で日教組の伝統を守り抜いてきた愛媛教職員組合の存在をアピールし、また、日教組の教育に関する運動を広く知らせるために社会的対話をすすめます。過去の積み重ねをもとに今年度も教職員アンケートを実施することによって、現場の教職員の声なき声をすくい上げて交渉の内容を練り上げます。

◆ 自主的、民主的教育の取組

部落解放教育や特別支援教育を大切にして実践を深めます。愛媛・父母と教職員の教育研究会にアトラクション演奏を取入れて取組みます。教科書問題についての研究をすすめ適切な教科書が採択されるよう運動を継続します。「全国教育研究集会」「教育総研学習会」「母と女性教職員の会」「四国ブロックカリキュラム編成講座」等へ参加し、先進県との交流を積極的に行います。

◆ 教職員の権利確立の取組

慢性的な過労状態が教職員の健康破壊を引き起こし、精神疾患を増加させています。子どもと向き合うための時間を確保する定数増など環境整備を要求するとともに、生活者としての教職員の権利確立に向けてたたかいます。安心して教育活動に専念できるよう、講師の権利確立をめざしてたたかいます。

◆ 平和・人権・環境・民主主義運動をすすめる取組

日本国憲法の三大原則を生かし、平和運動、人権確立運動をすすめます。国対国の対立をこえるため、各国の文化交流に視点を移し国家間の平和、共生をめざします。人権を尊重し、あらゆる差別を許さない運動をすすめます。「共謀罪法案」の廃案にむけ諸力を結集します。伊方原発をなくす署名運動をすすめる、草の根から脱原発の力を結集します。

◆ 諸要求を実現する政治闘争を強化する取組

過労死レベルをこえる働き方をやめさせ、義務教育費国庫負担制度の堅持、憲法改悪反対、年金・介護制度の改革改善、安保法制の廃止など政策的課題については真に庶民の立場で日政連議員及び連合愛媛・愛媛県平和運動センターに加盟する労働組合と連携し要求の実現のためにたたかいます。

◆ 青年部・女性部の取組

仲間を増やし研修を深めます。教職員の世界だけでなくさまざまな立場・職種の人たちとの交流の場をもち視野を広げるよう取組みます。男女共同参画社会についての学習を深めます。



ご案内「教員採用選考試験に向けた学習会」

- ① 日時:2017年7月8日(土)13時～15時 ・場所:新居浜市総合福祉センター2階「研修室2」
- ② 日時:2017年7月8日(土)18時～20時 ・場所:ピュアフル松山(愛媛県勤労会館)3階「アイリス」

子どもたちと教職員の生活を守るため、共に考えましょう!

私たちはよりよい教育実践を推進しながら、教職員の健康と生活を守る運動を強化し、教職員や子どもたち・保護者・地域の人々と連帯して運動と教育実践に取り組んでいます。ご気軽にご連絡ください。

TEL(089)924-4546 / FAX(089)924-4403 / e-mail jtuehime@lime.ocn.ne.jp

HP <http://jtuehime.sakura.ne.jp/>

愛媛教職員組合 書記長 堤 剛

